

令和2年度沖縄県土木建築部海岸防災課所管の公の施設に係る指定管理者制度運用委員会
(令和元年度指定管理者制度モニタリング検証結果)

1 委員会の開催について:今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面による開催を行った。

2 委員: 4人(定員4人)

(委員長) Castro Juan Jose(カストロ ホワン ホセ)(琉球大学工学部 教授)

(委員) 下郡みず恵(下郡みず恵税理士事務所 税理士)

(委員) 嘉陽 恵美子((株)ハルス建築環境設計 副社長)

(委員) 石川 裕憲(うるま市観光物産協会 理事長)

3 議事事項:令和元年度指定管理者モニタリング実施結果の検証について
(宇堅海浜公園)

4 議事内容(主な意見)

～宇堅海浜公園について～

委員: モニタリングシート「別紙6-1 1ページ目(6)防犯・防災対策」の項目について。以下の5点が事業計画に含まれているかの確認。

1. 防災対策訓練(体制、年間の実施回数)
2. ライフガードの体制
3. AEDの表示
4. 避難経路の表示
5. 台風対策

事務局: 1. 防災対策訓練(体制、年間の実施回数) 2. ライフガードの体制 5. 台風対策については、事業計画に記載されています。

3. AEDの表示については、中央管理事務所内にAEDの設置はされているが、案内表示はないため、今年度中に作成予定です。

4. 避難経路の表示については、施設内に看板を設置していますが、設置場所がわかりにくい為、来園者が見やすい場所に新たに設置予定となっています。

委員: 電光掲示板の鉄骨の腐食具合について。特に台風などの強風時に落下や飛来の危険性があるため、定期的な設置状況の確認が重要である。

事務局: 昨年、中部土木事務所の担当者と指定管理者が現地で設置状況を確認し、今後取り外す方向で協議中です。

委員: 台風対策が不十分であるように見受けられる。

事務局: テントの骨組みが外に放置されたままであったので、指定管理者へ強風で飛ばされないように固定するなどの対策を講じるよう確認を行った。

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	金武港湾宇堅海浜公園	対象年度	令和元年度
------	------------	------	-------

【 目 次 】

I.	履行確認	
1.	維持管理業務	1
	(1) 清掃	
	(2) 保守・点検	
	(3) 保安・警備	
	(4) 小規模修繕	
	(5) 備品購入	
	(6) 防犯・防災対策	
	(7) 料金徴収業務	
2.	運營業務	2
	(1) 利用実績	
	1) 利用者数等（又は入居率等）	
	2) 施設稼働率	
	3) 教室・イベント等参加者数	
	(2) 運営企画	
	(3) 受付・接客	
	(4) 広報	
	(5) 情報管理	
3.	自主事業	4
II.	サービスの質の評価	5
	1. 維持管理業務	
	2. 運營業務	
	3. 自主事業	
	4. 総合評価	
III.	サービスの安定性評価(財務状況)	6
	1. 事業収支	
	(1) 収入	
	(2) 支出	
	2. 経営分析指標	
IV.	総合評価	8
	1. 目標	
	2. 評価結果	

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	金武湾港宇堅海浜公園	対象年度	令和元年度
指定管理者	株式会社 T・K企画 指定期間:平成29年4月～令和4年3月	所管課	土木建築部 海岸防災課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
ゴミ回収、緑地等の草刈り、砂浜・トイレ・シャワー室等の清掃	○	○ (ゴミ回収)	事業計画のとおり実施	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	今後も適切な衛生管理に努めること。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
定期的に施設内の設備を点検	○	○ (浄化槽維持管理)	事業計画のとおり実施	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	今後も適切な保守・点検に努めること。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
24時間体制で常駐し、夜間も施設内を定期的に巡回警備	○		事業計画のとおり実施	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	今後も適切な保安・警備に努めること。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
定期的な巡回により修繕箇所が見つかった場合は的確に対応する	○		事業計画のとおり実施	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	今後も緊急性、安全性を考慮した的確な修繕を行うこと。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
必要な事務用・維持管理用備品の購入	○		事業計画のとおり実施	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	高額備品の購入は、必要性やコストを検討のうえで行うこと。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
監視員の配置、定期的な防災訓練、危険生物防止ネットや救護用具(レスキューボート、AED等)の設置	○		事業計画のとおり実施	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	今後も的確に防犯、防災対策をとること。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
シャワー料金、駐車場料金の徴収を行う	○		事業計画のとおり実施	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	今後も適切に利用料金を徴収すること。

※維持管理業務については、必要に応じて項目を追加・削除して記入して下さい。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

1. 維持管理業務 取組改善案	今後とも適切な維持管理業務に取り組み、施設の修繕が必要な場合は迅速に対応するよう努めること。
--------------------	--

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		平成30年度実績	事業計画 (目標値)	令和元年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
利用者数	個人利用者数	45,707	46,000	50,898	111%	111%	前年度より台風の影響が少なかった。
	団体利用者数	623	500	487	78%	97%	前年度より台風の影響が少なかった。
	計	46,330	46,500	51,385	111%	111%	前年度より台風の影響が少なかった。
					評価(①利用状況)	S	

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

[1] 入居率等 ※利用者数等で測れない施設は「1) 利用者数」に代えて記載

	α-1年実績	事業計画 (目標値)	α年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
入居率						
入居率等を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。				評価(①利用状況)		

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

2) 施設稼働率

	平成30年度実績	事業計画 (目標値)	令和元年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
平均稼働率	99%	100%	100%	101%	100%	前年度より台風による影響が少なかった。
平日・土日祝日別 稼働率	平日100% 土日祝日 99%	平日100% 土日祝日100%	平日100% 土日祝日100%	平日 100% 土日祝 日101%	平日 100% 土日祝 日100%	前年度より台風による影響が少なかった。
施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。				評価(①利用状況)	A	

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

3) 教室・イベント等参加者実績

教室	内容	平成30年度実績	事業計画 (目標値)	令和元年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
教室							
イベント	宇堅ビーチクリーン活動	135	150	160	119%	107%	施設清掃
	海開き	30	30	30	100%	100%	
	マリンアトラクション無料体験会	60	60	80	133%	133%	
	初日の出	0	100	100	皆増	100%	初日の出鑑賞
	キャンプ体験	0	20	0	-	0%	
	健康づくり運動交流会	200	0	0	皆減	皆減	
	カヌー競技大会	50	100	200	400%	200%	ホロホロクラブ主催
	学校遠足	623	500	240	39%	48%	
	修学旅行	0	100	120	皆増	120%	
	社員旅行	0	0	127	皆増	皆増	
	団体清掃ボランティア	0	0	30	皆増	皆増	外国人によるボランティア
カラオケ&花火大会	0	2,000	1,500	皆増	75%		
計		1,098	3,060	2,587	236%	85%	目標値には届かなかったが、「カラオケ・花火大会」により前年度より参加者が大幅増となった。

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開館日数〉	366日	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	前年度は1日臨時休業があったが、当該年度はなかったため稼働率が增加。
〈開館時間〉	4/1～6/30 9:00～18:00	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	
	7/1～8/31 9:00～19:00	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	
	9/1～3/31 9:00～18:00	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
来客、電話対応	○		事業計画のとおり実施	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	利用者に対してスタッフが丁寧に対応しており、今後もより良い対応を心がけること。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP作成、フリーページ掲載、パンフレット作成・配布、垂れ幕の設置	○		事業計画のとおり実施	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	集客増に向けて、パンフレットの配布先を工夫するなど、効果的な工法に努めること。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
ファイルにまとめて保管・保存	○		事業計画のとおり実施	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	トラブルなどは特に発生しておらず、引き続き適切な管理に努めること。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
バーベキュー	○		バーベキュー食材の販売等	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	今後も適切な接客対応に務めること。
マリンスポーツ体験		○	バナナボート・フライボード等	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	今後も適切に安全に配慮しサービス提供すること。
レジャー用品レンタル	○		パラソル等のレンタル	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	今後も適切に安全に配慮しサービス提供すること。
売店	○		飲物、軽食等の販売	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	顧客ニーズ対応に務め、今後も適切にサービス提供すること。
自動販売機	○		飲料自動販売機を設置	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	品切れ等に留意し、今後も適切にサービス提供すること。
施設使用料	○		施設使用及び貸出	事業報告のとおりであることを確認	整合性がとれている	今後も適切に安全に配慮しサービス提供すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	計画したイベントの確実な実施、新たなイベントの企画及びHPやSNS等での広告による周知を図る。地元自治体、観光団体等と連携したイベント開催を模索すること。引き続き、修学旅行や遠足等の学校行事の誘致に努めること。
-----------------------------	---

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H31年度)の主な取組改善案を記入して

Ⅱ. サービスの質の評価

評価項目	第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	平成30年度評価	令和元年度目標	令和元年度評価			
維持管理業務 施設・設備管理	〈満足度〉50% (※1) ・満足40% ・やや満足10% ・普通50% ・やや不満0% ・不満0%	〈満足度〉60% (※1)	〈満足度〉100% (※1) ・満足80% ・やや満足20% ・やや不満0% ・不満0%	S	スロープ下の岩がむき出しになっている箇所があり、県と協議し、中部土木事務所が改善に向けて対応している。	施設内を清潔に保ち、設備については定期的に点検を行うなどトラブルの事前防止、安全管理に努めること。 岩がむき出しになっている箇所については、毎年中部土木事務所が適宜対応している。
運営業務 接客対応	〈満足度〉90% (※1) ・満足70% ・やや満足20% ・普通10% ・やや不満0% ・不満0%	〈満足度〉60% (※1)	〈満足度〉100% (※1) ・満足60% ・やや満足40% ・やや不満0% ・不満0%	S	今後も引き続き丁寧な接客対応をしたい。	引き続き丁寧な接客に努めること。 BBQの片付けもスタッフがっており、とても対応が良い。今後も効率的な受付・対応に努めること。
自主事業	〈満足度〉35% (※1) ・満足15% ・やや満足20% ・普通60% ・やや不満5% ・不満0%	〈満足度〉60% (※1)	〈満足度〉80% (※1) ・満足60% ・やや満足20% ・やや不満20% ・不満0%	A	BBQの食材については地元の業者から当日の朝に新鮮なものを仕入れていることから味の評判もよく、全体的にも高評価である。 手ぶらでBBQを楽しむことができ、片付けもスタッフが丁寧に行っている。	継続して利用者へのサービスの向上に努めること。 改善要望に対応するよう工夫している。安全性にも配慮し、安心して利用者が楽しめるよう今後も適切に対応すること。
総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉58% (※1)	〈満足度〉60% (※1)	〈満足度〉93%	評価 (②満足度) S	水難救助資格保有者を監視リーダーとし水難事故が起きないように力を入れている。施設全体の警備にも力を入れている。	今後も適切な管理を行い、安全性を確保し、利用者ニーズを捉えたサービスの提供とさらなる利便性の向上に努めること。

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。
※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段階の割合、3段階評価の場合上位の割合)
ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】
総合評価においては各評価項目の満足度の平均
各評価項目においてはそれぞれの満足度
S : 90%以上
A : 80%以上、90%未満
B : 70%以上、80%未満
C : 70%未満

Ⅱ. サービスの質の評価 取組改善案	維持管理や運営業務、自主事業においてとても丁寧な対応に努めている。今後も、施設・設備の修繕の必要が生じた場合は迅速に対応する等、顧客満足度の向上及び顧客ニーズを捉えたサービスの提供に努める。
-----------------------	---

III. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支

(1) 収入

収入項目		平成30年度実績	事業計画	令和元年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
利用料金収入	駐車場	1,753,000	3,000,000	2,480,000	141%	83%	
	シャワー料	725,400	1,200,000	565,200	78%	47%	
	計	2,478,400	4,200,000	3,045,200	123%	73%	
指定管理料							利用料金制のため
自主事業収入	バーベキュー(器材・食材)	8,882,796	13,000,000	8,518,494	96%	66%	
	レジャー関係備品レンタル料等	897,000	300,000	831,600	93%	277%	
	マリンスポーツ体験料	0		0	0%		
	売店	725,080	1,000,000	800,540	110%	80%	
	自動販売機	247,754	300,000	265,439	107%	88%	
	施設使用料等	2,612,100	3,000,000	2,573,000	99%	86%	管理棟2階や東屋の貸出
	各協賛	0		0	0%		
	持込テント	50,000		29,000	58%		
	コインロッカー	5,560	10,000	160	3%	2%	
	台風被害に伴う県からの補填	3,969,370		603,350	15%		
計	17,389,660	17,610,000	13,621,583	78%	77%		
合計(A)		19,868,060	21,810,000	16,666,783	84%	76%	
参考:台風被害復旧費を除いた額		15,898,690	21,810,000	16,063,433	101%	74%	
(現状分析・課題)							
利用料金収入・自主事業収入とも、前年度と比較して増となっている。しかし、事業計画と比較して減となっており、今後も利用者増につながるよう、計画したイベントの確実な実施及び拡充と、オフシーズンの新たな事業の検討など、収入増につなげる工夫が必要である。							

(2) 支出(指定管理業務)

支出項目	平成30年度実績	事業計画	令和元年度実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項
人件費	9,739,822	8,400,000	9,531,300	98%	113%	
交際費	34,849	0	27,161	78%	皆増	
需用費	5,294,186	1,700,000	2,102,816	40%	124%	消耗品、光熱費、修繕料等
役務費	523,749	950,000	446,987	85%	47%	通信運搬費、広告料等
委託料	400,176	432,000	399,120	100%	92%	浄化槽維持管理、ゴミ廃棄
使用料及び賃借料	75,908	908,000	925,422	1219%	102%	AED・駐車場機器など
備品購入費	21,000	250,000	184,911	881%	74%	草刈り機・防犯カメラ等
負担金	20,000	0	67,000	335%	皆増	水難救助員講習料等
公租公課	1,800	0	6,000	333%	皆増	軽トラック自動車税
その他	581,462	480,000	602,073	104%	125%	公認会計士・社労士
合計	16,692,952	13,120,000	14,292,790	86%	109%	
参考:台風被害復旧費を除いた額	12,723,582	13,120,000	13,689,440	108%	104%	

(2) 支出(自主事業)

支出項目	平成30年度実績	事業計画	令和元年度実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項
賃金	277,848	872,000	124,800	45%	14%	
交際費	2,187	0	0	皆減	皆減	
需用費	3,828,260	5,770,000	3,850,669	101%	67%	BBQ食材費、売店商品購入等
役務費	2,430	0	1,411	58%	皆減	
使用料及び賃借料	0	0	14,000	皆増	皆増	テナントレンタル料
備品購入費	538,594	0	12,800	2%	皆増	FAX機器購入
その他	3,000	0	0	皆減	0%	
合計	4,652,319	6,642,000	4,003,680	86%	60%	
参考:台風被害復旧費を除いた額	4,652,319	6,642,000	4,003,680	86%	60%	
合計(指定管理料+自主事業)(B)	21,345,271	19,762,000	18,296,470	86%	93%	
参考:台風被害復旧費を除いた額	17,375,901	19,762,000	17,693,120	102%	90%	

(現状分析・課題)

指定管理業務では、前年度比8%増、事業計画比4%の増となっており、そのうちAED・駐車場機器による使用料及び賃借料と、草刈り機、防犯カメラ等による備品購入費が前年度と比較して大幅増となっている。

自主事業は、前年度比14%減、事業計画比40%減となっており、全体的には前年度比2%増、事業計画比10%減で、前年度と比べほぼ横ばいである。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 経営分析指標

評価指標	平成30年度実績	事業計画	令和元年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	-1,477,211		-1,629,687	-110%		台風被害復旧費用補填金を除く
収益率 (事業収支(C)/収入合計(B))	-8.50%		-9.21%	-108%		台風被害復旧費用補填金を除く
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	15.59%		18.96%	122%		台風被害復旧費用補填金を除く
人件費比率 (人件費/支出(B))	56.05%		53.87%	96%		台風被害復旧費用補填金を除く
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	2.30%		2.26%	98%		台風被害復旧費用補填金を除く
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	375		344	92%		台風被害復旧費用補填金を除く
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)	-	-	-	-	-	指定管理料なし

(現状分析・課題)

令和元年度は台風の直撃は少なかったが、接近が多くBBQのキャンセルが多かった為、事業収支の主なマイナス面となっている。利用者増につながるよう、計画したイベントの確実な実施及び拡充と、オフシーズンの新たな事業の検討など、収入増につなげる工夫が必要である。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

評価(③財務状況)

C

【評価基準 (③財務状況)】

収益率 (事業収支/収入合計)

A : 0%以上

B : -5%以上、0%未満

C : -5%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	事業収支は、1,629,687円の赤字となっている。 利用料金比率が19%と、管理運営費の大部分を自主事業収入によってまかなわれている。 計画したイベントの確実な実施及び拡充と、新規イベントの考案、HPやSNSでの広告周知、オフシーズンの新たな事業の検討など、収入増につなげる工夫が必要である。
----------------------------------	---

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	46,700	46,900	47,100	47,300	
	②満足度	満足度	60%	70%	80%	90%	
財務指標	③財務状況	収益率	1%	2%	2%	2%	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	平成30年度実績	事業計画(目標値)	令和元年度実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	令和2年度目標値		
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	利用者数	46,330	46,500	51,385	111%	111%	前年度と比較して台風の影響が少なかったことによる利用者増。	S	計画したイベントの確実な実施、新たなイベントの企画及びHPやSNSでの広告による周知を図る。地元自治体、観光団体等と連携したイベント開催を模索すること。引き続き、修学旅行や遠足等の学校行事の誘致に努めること。	46,700
	②満足度	満足度	58%	60%	93%	160%	155%	維持管理や運營業務、自主事業においてとても丁寧な対応に努めている。	S	今後も適切な管理を行い、安全性を確保し、利用者ニーズを捉えたサービスの提供とさらなる利便性の向上に努めること。	60%
財務指標	③財務状況	収益率	-8.50%	1%	-9.21%	-108%	-921%	事業収支の赤字が続いている。利用者の増、売上の向上に向けて検討が必要である。	C	計画したイベントの確実な実施及び拡充と、オフシーズンの新たな事業の検討など、収入増につなげる方策の検討。	1%
活動指標	④重点取組事項	安全安心保安警備	安心安全に施設が利用できるように警備の巡回や遊泳の監視員を配置	安心安全に施設が利用できるように警備の巡回や遊泳の監視員を配置	安心安全に施設が利用できるように警備の巡回や遊泳の監視員を配置			夜間も施設内を定期的に巡回警備を行ったり、水難事故が起きないように水難救助資格保有者を監視リーダーとして配置したり、安全性に配慮している。	A	安全性を確保し、安心して利用者が楽しめるように今後も適切な対応に努めること。	安心安全に施設が利用できるように警備の巡回や遊泳の監視員を配置
総合評価							A				

※「現状分析・課題」「取組改善案」は6-I~IIIから転記する。

※「R2目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

②満足度

総合評価における満足度(各評価項目の平均値)

S : 90%以上

A : 80%以上、90%未満

B : 70%以上、80%未満

C : 70%未満

③財務状況

収益率(事業収支/収入合計)

A : 0%以上

B : -5%以上、0%未満

C : -5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

S : 目標を大きく上回る

A : 目標を概ね達成

B : 目標を下回る

【総合評価基準】

総合評価基準	
S	40点以上 かつ各評価項目においてC評価がないこと
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

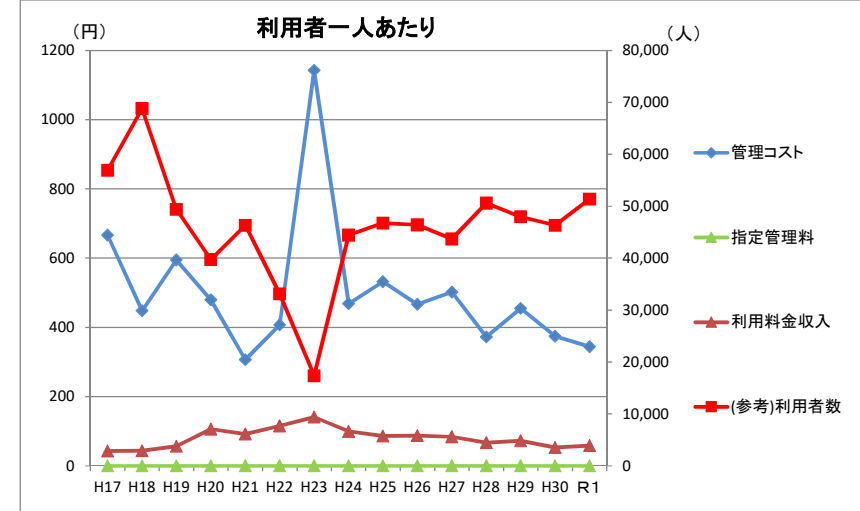
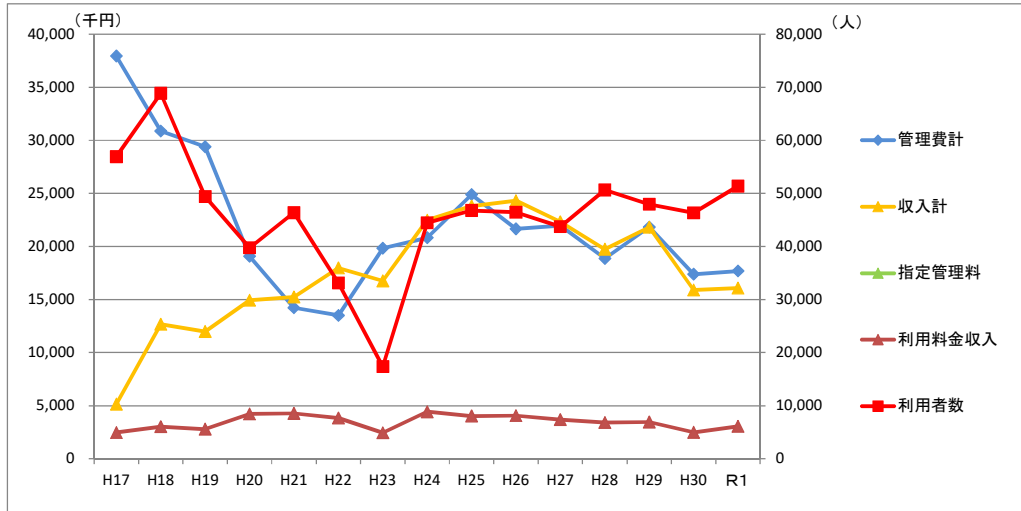
【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

施設名称:金武湾港宇堅海浜公園

指標					うるま市			NPO法人 金武湾を蘇生させる会			(株)T・K企画			(株)T・K企画			(株)T・K企画					
			H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
成果指標	利用者数	目標	人															46,500				
		実績	人			56,920	68,833	49,410	39,730	46,350	33,128	17,349	44,462	46,780	46,423	43,723	50,627	47,958	46,330	51,385		
		目標比	%																			
	H17比	%				121%	87%	70%	81%	58%	30%	78%	82%	82%	77%	89%	84%	81%	90%	0%	0%	
満足度		%								86%			82%	91%	85%	84%	87%	81%	77%	53%	93%	
財務指標	指定管理料	千円			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		負担割合(指定管理料/管理費計)	%																			
		利用料金収入	千円			2467	3021	2790	4,221	4,266	3,833	2,447	4,430	4,029	4,068	3,679	3,408	3,460	2,478	3,045		
		利用率(利用料金/収入計)	%			48.0%	23.8%	23.3%	28.3%	28.0%	21.3%	14.6%	19.7%	16.9%	16.7%	16.5%	17.3%	15.9%	15.6%	19.0%		
	収入計	千円			5,137	12,669	11,982	14,935	15,242	17,977	16,760	22,467	23,800	24,318	22,327	19,745	21,816	15,898	16,063			
	管理費計	千円			37,936	30,862	29,392	19,066	14,230	13,505	19,823	20,827	24,879	21,664	21,958	18,853	21,832	17,376	17,693			
	収支	千円			-32,799	-18,193	-17,410	-4,131	1,012	4,472	-3,063	1,640	-1,079	2,654	369	892	-16	-1,478	-1,630	0	0	
	収益率(収支/収入計)	%			-638.5%	-143.6%	-145.3%	-27.7%	6.6%	24.9%	-18.3%	7.3%	-4.5%	10.9%	4.5%	-0.1%	-9.3%	-10.1%	#DIV/0!	#DIV/0!		
/単位	一人あたり管理コスト	円			666	448	595	480	307	408	1143	468	532	467	502	372	455	375	344	#DIV/0!	#DIV/0!	
	一人あたり指定管理料	円			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	
	一人あたり利用料金収入	円			43	44	56	106	92	116	141	100	86	88	84	67	72	53	59	#DIV/0!	#DIV/0!	

※施設毎に、経営状況を分析する上で必要となる指標の加除可



特記事項	※年度毎の変動について要因分析を記載
R1年度	利用料金収入、自主事業収入とも前年度と比較して増になっている。
H30年度	利用料金収入、自主事業収入とも前年度と比較して減になっている。
H29年度	依然として人件費の支出が大きい。
H28年度	社員を増員させたことによる人件費(支出)の増。管理運営費の大部分が自主事業収入によってまかなわ

目標設定の考え方	※目標設定の根拠や考え方などを記載
H30年度	台風の影響により収入が左右されるが、イベントや閑散期の集客で増収に努めたい。
R1年度	〃
R2年度	〃
R3年度	〃